

071441-000-8

339-8

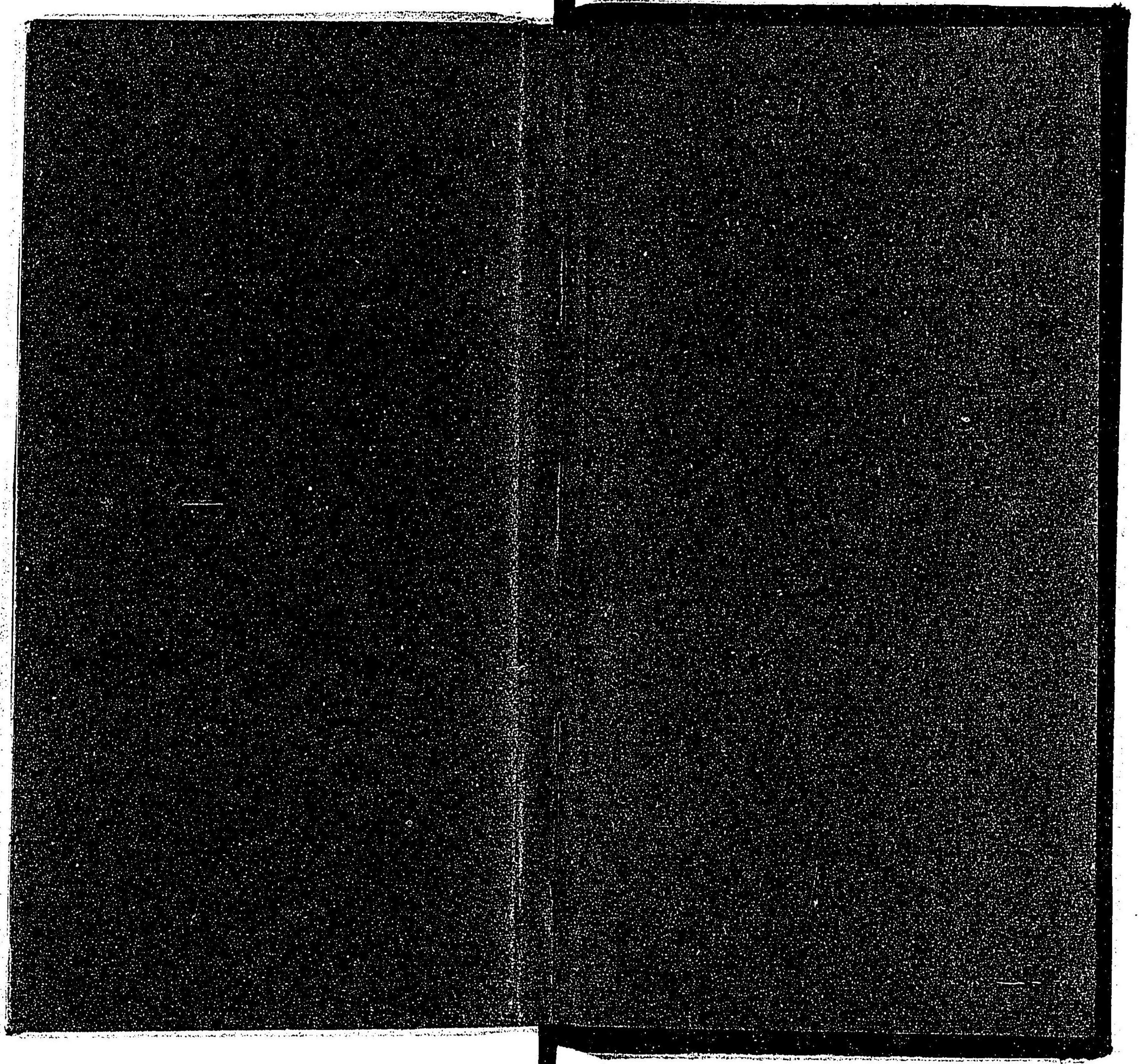
奈良帝室博物館書蹟一覽

奈良帝室博物館

M44

CED-1052





339
8

奈良帝室博物館書蹟一覽

339-8

奈良帝室博物館書蹟一覽

凡

例

一覽中品主ノ下寄託トアルハ社寺ヨリ寄託スルモノヲ云ヒ出品トアルハ官署
又ハ一般人民ヨリ出品スルモノヲ云ヒ出陳トアルハ内務大臣ノ命令ニ依リ
社寺ヨリ出陳スルモノヲ云フ

品目ニ冠スル番號ハ現品ニ附スル題簽ノ番號ナリ對比シテ現品ヲ指摘スルニ
便ス

番號ノ上ニ附スル符標種別左ノ如シ
○國寶
○ 資

○ 傳來ニ於テ何某筆ト稱スルモノ

○ 傳來ニ於テ何某筆ト稱スルモノ必シモ之ニ據リ難ク實際ノ陳列ニ於テ
ハ本館ノ見ル所ニ依リ之ヲ相當ノ時代ニ排列スルモノ

圖書

194.11.30

内文

- 一 従來ノ陳列品ニシテ本一覽ニ載スル所ト雖再鑑査夫要スト認ムルモノハ實際ニ於テ姑ク陳列ナ省ク
- 一 畵幅繪卷物等ハ勿論書蹟室ニ陳列セズト雖其内題讚又ハ詞書等名家ノ筆蹟ニ係ルモノ少ナカラス是亦附錄トシテ冊尾ニ摘出シ讀者ノ参考ニ供ス
- 一 本一覽ハ明治四十四年十一月一日現在ニヨリテ之ヲ作ル

—(2)—

◎ 本邦書蹟之部

○ 聖 武 天 皇

神龜元年御即位天平勝寶八年崩御

七 扇

額 金光明四天王護國之寺ノ十字

刻板

但東大寺四大門ノ額ナリト云フ

(四三) 扇

額 海龍王寺ノ四字

刻板

一面 大和國添上郡海龍王寺出陳

(二三八) 竊 磨 論

一面 奈良市東大寺寄託

○ 孝 謙 天 皇

天平勝寶元年御即位天平寶字二年讓位同八年再ヒ位ニ即キ寶龜元年崩御

○ (五七) 扇

額 唐招提寺ノ四字

刻板

一面 大和國生駒郡唐招提寺出陳

—(3)—

○嵯峨天皇

大同四年御即位承和九年崩御

●○(一三三) 扇 頷(般若寺ノ)
三字 刻板

一面 奈良市 殿若寺出陳

○伏見天皇

弘安十一年御即位文保元年崩御
雨そく

●○(一三二) 和 歌 云々

一幅 奈良市 男爵水谷川忠起出品

○後伏見天皇

永仁六年御即位延元元年崩御

●○(一三三) 和 歌 云々

一幅 奈良市 男爵水谷川忠起出品

○後醍醐天皇

文保二年御即位延元四年崩御
事いのりの

●○(一四五) 御 祈 文 事いのりの

一幅 大和國 吉野郡 吉水神社出陳

○後奈良天皇

天文五年御即位弘治三年崩御

●○(一四二) 和 歌 云々

一幅 奈良市 男爵水谷川忠起出品

○後水尾天皇

慶長十六年御即位延寶八年崩御

●○(一三五) 和 歌 松に云々

一幅 奈良市 男爵水谷川忠起出品

●○(一四一) 和 歌 心たにまことの云々

一幅 同人出品

○後西院天皇

明暦二年御即位貞享二年崩御

一幅 奈良市 男爵水谷川忠起出品

◎ (一一六) 和 歌 山風に香
を云々

一幅 奈良市 男爵水谷川忠起出品

◎ (一三〇) 和 歌 春山の木
の下云々

一幅 同 人出品

○ 靈 元 天 皇

寛文三年御即位享保十七年崩御

一幅 奈良市 男爵水谷川忠起出品

◎ (二三四) 御 消 息 誠に今夜の月云々
君半只云々

一幅 奈良市 男爵水谷川忠起出品

◎ (一四〇) 和 歌 わかのう
ら云々

一幅 同 人出品

○ 光 明 皇 后

藤原不比等ノ三女ニシテ 聖武天皇ノ皇后ナリ天平寶字四年崩御

一幅 奈良市 男爵水谷川忠起出品

◎ (二二九) 法 華 經

一卷 奈良市 興 福 寺寄託

○ 聖 德 太 子

用明天皇ノ皇子ニシテ 推古天皇即位元年皇太子トナリ政ヲ攝シ佛法ヲ興隆シ給フ同御世二十九年薨ス御年四十九

一面 奈良市 橋井善二郎出品

◎ (一五四) 經 斷 片

天武天皇ノ皇子ナリ博學聰敏日本書記ヲ上ル又太安麿紀清人等ト詔ヲ奉シテ國史ヲ修ス天平七年薨ス太政大臣ヲ贈ラル

四卷 大和國 生駒郡 東 明 寺寄託

○ 守 覚 法 親 王

後白河天皇第三ノ皇子ナリ北院御室ト號ス建仁二年薨ス

一卷 近 太 郡 觀 音 寺寄託

◎ (四二二) 和漢朗詠集

○尊圓法親王

伏見天皇ノ皇子ナリ天台ノ座主、青蓮院ノ門主タリ大乘院宮ト稱ス書ヲ能クス御家流ノ祖ナ
リ延文元年入滅ス年五十九

○(三六)いろは歌并詩

一卷 東京市 侯爵前田利爲出品

○光子内親王

後水尾天皇ノ皇后ナリ剃染シテ元瑞ト稱ス享保十二年薨ス

○(一三)和歌

れしなへ
て云々

一幅 奈良市 男爵水谷川忠起出品

○長屋王

天武天皇ノ皇孫ニシテ高市皇子ノ長子ナリ左右ノ大臣ニ拜シ正二位ニ至ル天平元年薨ニ遇ヒ
途ニ自靈ヲ賜ル壽四十六

○(一七〇)大般若經

四十三冊 近江國 甲賀郡 見性庵出陳

○高史千嶋

末文ニ 藤原宮御寫 天皇以慶雲四年(缺字)十五日登遐三光慘然四海過密長屋殿下地極天倫

情深福報乃爲 天皇敬寫大般若經六百卷用蒸餾割之誠焉 和銅五年歲次壬子十月十五日庚辰

竟 北宮トアリ

○高史千嶋

末文ニ 藤原宮御寫 天皇以慶雲四年(缺字)十五日登遐三光慘然四海過密長屋殿下地極天倫

情深福報乃爲 天皇敬寫大般若經六百卷用蒸餾割之誠焉 和銅五年歲次壬子十月十五日庚辰

竟 北宮トアリ

(一四八)大般若波羅密多經

卷五百
八十一

一卷 大和國 文殊院寄託

末文ニ 天平十三年歲次辛巳三月八日發願左京八條二坊高史千嶋高史橘トアリ

(七六)大般若波羅密多經

卷四百
七十一

一卷 大和國 談山神社寄託

末文同前

○ 中嶋千嶋

○ 中嶋連足人

千島、足人共ニ天平年代ノ人ナリ其傳詳ナラス

(四三六) 瑜伽師地論

未文ニ 天平二十年(義次)十一月十日祈願仕奉願主中嶋千島中嶋連足人トアリ

○ 僧仙釋

天平年代ノ人ナリ其傳詳ナラス

(一七) 一切有部俱舍論 卷二十一

一卷 近江國滋賀郡石山寺出陳

未文ニ 天平勝寶四年(義次)壬辰五月一日西京藥師寺僧仙釋敬寫トアリ

○ 科野虫麿

天平年代ノ人ナリ其傳詳ナラス

(五〇) 金光明最勝王經 十卷ノ内首

一卷 大和國生駒郡西大寺出陳

未文ニ 天平寶字六年菩薩戒佛弟子百濟豐出奉爲二親敬寫云々トアリ

○ 百濟豐虫

天平年代ノ人ナリ其傳詳ナラス

(三七五) 大般若波羅密多經

一卷 大和國生駒郡法隆寺寄託

神護景雲年代ノ人ナリ其傳詳ナラス

未文ニ 行信ノ弟子孝仁等神護景雲元年九月五日奉寫竟トアリ

但行信ハ法隆寺ノ僧ニシテ智風行基ニ師事シ法相宗ヲ學ヒ道譽高ク大僧都ニ進ミ天平勝賛
二年寂ス

○吉備眞備

本姓ハ下道 天武天皇ノ朝姓朝臣ヲ賜ハル遣唐留學生トナリ後從二位右大臣ニ進ミ寶龜六年
薨ス年八十三

○(三七〇)大般若波羅密多經

一卷 磯城郡 妙法寺寄託

○吉備由利女

孝謙、稱德阿朝ニ仕ヘ尙藏タリ從三位ニ進ミ寶龜五年薨ス

○(五一)大般盧遮那成佛神變加持經 七卷ノ内首 三卷 生駒郡 西大寺出陳

末文ニ 天平神證二年十月八日正四位下吉備朝臣由利泰爲天朝奉寫トアリ

○(一九〇)如來不思議境界經

一卷 大和郡額安寺寄託

○魚養

姓朝野宿禰ヲ賜ヘリ播磨大掾、典藥頭等ニ任シ從五位下タリ延暦年代ノ人ナリ

○(五三)大般若經 一ヨリ十ニ至ル

十卷 大和郡藥師寺寄託
生駒郡

○(四三二)華嚴經

一卷 近江國觀音寺寄託
栗太郡

○僧行福

二卷 近江國延曆寺出陳
滋賀郡

○(一一一)華嚴要義問答

未文ニ 延暦十八年歲次己卯正月八日書寫近事行福トアリ

○弘法大師

名ハ空海本邦真言宗ノ祖ナリ承和二年寂ス

- (二四七) 扁額 龍蓋寺 刻板 一面 大市郡 岡寺寄託
- (四三八) 般若心經 一卷 生駒郡 唐招提寺寄託
- (三〇三) 般若心經 一卷 添上郡 海龍王寺寄託
- 理源大師

名ハ聖寶醍醐寺ノ開祖ナリ三論、法相、華嚴、真言ノ諸宗ヲ究ム延喜九年寂ス

- (六五) 因明入正理論

- 九條師輔

關白實相ノ弟ナリ大納言右近衛大將ヲ兼子右大臣ニ拜セラレ正二位ニ進ム天德四年薨ス

- (七七) 秘密陀羅尼經 卷中

- 松室仲筭

末文ニ輔師手寫云々トアリ

○ 僧仁海

高野山雅眞ニ師事シ後小野ニ曼荼羅寺ヲ創シ東寺長者及東大寺別當ニ補シ僧正ニ任ス永承元年寂ス

- (二九九) 寶篋印陀羅尼大般若波羅密多經理趣分 一卷 大和國 松尾寺寄託

卷末ニ比丘仁海トアリ

○ 松室仲筭

興福寺ノ僧ナリ論議ニ長ス 村上天皇師ヲ便殿ニ召シ優賞ヲ賜ヒ尋テ六宗ノ長官トナシ給フ
安和二年熊野山ニ登リ遠ニ往ク所ヲ知ラス

- (五四) 成唯識了義燈卷四

一冊 大和國 藥師寺寄託

末文ニ釋仲筭撰トアリ

- (五〇七) 法相宗賢聖義略問答

一卷

同

寺寄託

卷末ニ釋仲等撰トアリ

○僧 西 行

名ハ圓位藤原秀郷ノ孫ナリ性名利チ喜ハス遂ニ僧トナル和歌ヲ嗜ム建元元年寂ス

○大 寶 積 經

一卷 奈良市 極 樂 院寄託

○法 然 上 人

名ハ源空法然房ト號ス淨土宗ノ開祖ナリ建暦二年寂ス壽八十圓光大師ト謚ス又東漸、惠成、弘
覺、慈教、明照等ノ大師號ヲ追贈セラル

(三三四) 和 歌 阿彌陀佛云々
外四首

歎源空花押

○藤 原 行 能

行成八世ノ孫ナリ筆道ニ長ス修理大夫從三位右京大夫トナル後僧トナリ寂然ト云建長七年

○僧 叡 尊

(一五三) 金剛頂瑜伽經 第二

一卷 東京市 上野君子出品

○僧 休

西大寺ノ住僧ニシテ德聲高ク 龜山上皇詔シテ宮中ニ入レ菩薩ノ大戒ヲ受ク正應二年寂ス壽
九十九正菩薩ト謚號セラル

(四三一) 願 文 踏命碑迦尊云々

一幅 大和國 生駒郡 西大寺寄託

○僧 一 休

名ハ宗純狂雲子ト號ス大德寺ニ住シ法堂ヲ營ム文明十三年寂ス

(一七六) 和 歌 無あさの
た身に云々

款一休宗順トアリ

一幅 東京市 上野園子出品

○藤 原 師 賢

内大臣師信ノ子ナリ 後醍醐天皇位ニ即クニ及ヒ正二位大納言ニ陞ル 帝北條高時ヲ誅セシ
コトヲ圖ル師賢首トシテ預ル事敗レ歟ニ就ク高時之ヲ下總ニ流ス途ニ病テ薨ス 後チ太政大
臣ヲ贈ラル

○○ (一四三) 和 歌 ふるさと
を云々

一幅 東京市 九鬼周造出品

○○ 萬里小路藤房

後醍醐天皇ニ仕ヘテ能ク忠節ヲ致シ左兵衛督兼非違使別當ヲ兼子正二位タリ後チ贈トナリ
終ル所ヲ知ラス

○○ (一四五) 和 歌 君のため
云々

一幅 東京市 九鬼周造出品

○○ 本阿彌光悦

刀劍ヲ鑑スルヲ以テ業トス 又書畫及描金ヲ能クシ茶器ヲ製スルニ巧ナリ 寛永十四年歿ス 年
八十一

○○ (一九一) 愛 蓮 説

一巻 東京市 上野園子出品

○○ 中沼昭乘

白山城男山ノ僧ナリ 漢本坊ニ居ル程々翁ト號シ晚ニ松華堂ト號ス 南都一乘院ノ坊官中沼左京
弟ナリ書ヲ近衛龍山ニ學ビ画ヲ狩野山樂ニ習フ 寛永十六年歿ス

○○ (一九〇) 勸 學 文

一巻 東京市 上野園子出品

○○ 大 雅 堂

名ハ勤池野氏京都ノ人ナリ書ヲ黄檗山千果ニ學ヒ畫ヲ土佐光芳柳里恭等ニ學ア後清人伊字九
ノ法ヲ喜ア我國南宋畫ノ祖ナリ 安永四年歿ス

○○ (一四四) 千 字 文

四冊 京都市 大雅堂茂登出品

○○ 本邦書蹟筆者未詳ノ部

○○ 天平時代

聖武天皇ノ天平年間ヲ中心トシ上ヘ元明天皇ノ平城遷都ヨリ下ヘ 楠武天皇ノ平安遷都ニ
至ルマテ凡八十餘年ヲ包括ス

(四五) 佛說大孔雀呪王經 卷下 一卷 四箇原國 小松清八郎出品

(三〇五) 華嚴經斷簡

一卷

大和國

能滿院寄託

(一〇) 海龍王經

一卷

大和國

海龍王寺寄託

(三二三) 增壹阿鎌經力品

一卷

同

正曆寺寄託

卷末朱印ニ善光トアリ

(六) 大毗婆沙論

一卷

奈良市

東大寺寄託

卷末ニ天平十二年五月一日光明皇后ノ願文アリ

(三〇二) 自在王菩薩經

二卷

大和國

海龍王寺寄託

卷末ニ天平十五年云々 光明皇后ノ願文アリ

(四三七) 老母六英經

一卷

大和國

唐招提寺寄託

卷末ニ天平十二年五月一日 光明皇后ノ願文アリ

(四三〇) 別譯雜阿含經

一卷

近江國

寶嚴寺寄託

卷末ニ天平十五年五月十一日 光明皇后ノ願文アリ

(三六八) 瑜伽師地論 卷三、二十一、三十八 三卷

大和國

唐招提寺寄託

卷三、傳吉備筆ト稱ス 二十一卷末ニ天平十七年願主萬瑜井書寫法師信瑜井トアリ三十八卷
末ニ弘安五年於中宮寺移新了菩薩戒比丘尼信如トアリ

(三六八) 大般若波羅密多經 卷百七十六 一卷 同 寺寄託

卷末ニ寶龜十年云々紀朝臣多繼井男氏成云々トアリ

(五〇八) 般若燈論釋觀作者業品

一卷

大和國

藥師寺寄託

(一一七) 須真天子經

三卷

奈良市

東大寺寄託

此經蓋神護景雲年間ノ書寫ナラン

○藤原時代前期

宇多天皇ノ御宇藤原基經萬機闕白ヨリ、後三條天皇御即位ニ至ルマテ凡百八十餘年ヲ包括ス
(一五七) 仁 王 經 一卷 大和國 高市郡 南法華寺寄託

(二一) 四分律刪繁補闕行事鈔 卷下之三 一卷 生駒郡 唐 提寺寄託

(三七六) 大方廣佛華嚴經

一卷 同

法隆寺寄託

○藤原時代後期

後三條天皇御即位ヨリ 安德天皇ノ御宇平家滅亡ニ至ルマテ凡百十餘年ヲ包括ス

(一六六) 寫 經 三十四卷 大和國 磯城郡 長谷寺寄託

(三七九) 寫 經 扇面形 一幅 大和國 生駒郡 法隆寺寄託

(一〇八) 寫 經 同

十二面 大阪市 四天王寺出陳

○鎌倉時代

後鳥羽天皇ノ御宇鎌倉開府ヨリ 後醍醐天皇ノ御宇北條高時代誅ニ至ルマテ凡百四十餘年ヲ包括ス

(一九二) 蘇磨呼童子請問經

一卷 大和國 生駒郡 額安寺寄託

(一一一) 金剛 神變加持經 七卷

大和國 三卷 磯城郡 談山神社寄託

蘇悉地經 三卷 大和國 談山神社寄託

○足利時代

後醍醐天皇ノ建武中興ヨリ 正親町天皇御宇足利幕府滅亡ニ至ルマテ凡二百四十年ヲ包括ス

(一六) 金剛般若波羅密經

一卷 奈良市 興福寺出陳

(五〇九) 法華經 十卷
卷末三康永二年藤原良基ノ願文アリ

(一七七) 大日經

十卷 大和國 藥師寺 審託
生駒郡

◎支那書蹟ノ部

○沙門一行

唐僧ナサ書ヲ讀テ再覽セス能ク暗師ス翻經多シ廢宗支宗諸フテ集賢院ニ入内セシメ等テ詔シ
興唐寺ニ住セシム開元十五年寂ス開元十五年ハ我國ノ神龜四年ニ當レリ

(一七七) 大日經

各段末三右大唐中天竺國三藏口輪波迦羅唐云善沙門一行筆ドアリ

○顏真卿

唐ノ德宗建中年代乃我國安史年代ノ人ナリ

(四二) 顏氏家廟碑楊本

四帖 東京市 山高五郎出品

款ニ建中元年七月顏真卿撰書トアリ

◎支那書蹟筆者未詳ノ部

(一五五) 緣生論

一冊 大津市 園城寺出陳

末尾ニ大中十二年於天台國清寺日本國北丘圓珍記トアリ

(一九) 繩勤經疏

三卷 大津市 園城寺出陳

傳圓珍將來 下卷末ニ金忠大德送施圓珍寛平二年閏九月十一日道記之珍トアリ

(四七) 秋興八詩

八幅 東京市 山高五郎出品

印文陸悅私印トアリ

○支那書蹟模本

(四六)

七言律詩
原本
顏廷榦筆

一幅 東京市 山高五郎出品

附錄　畫幅繪卷物ノ題讚詞書等ニ係ル筆蹟

○伏見天皇

弘安十一年御即位文保元年崩御

● (九四) 詞

書

大和國當麻寺出陳法然上人行狀繪卷

○後伏見天皇

永仁六年御即位延元元年崩御

● (九四) 詞

書

大和國當麻寺出陳法然上人行狀繪卷

○後小松天皇

弘和二年御即位永享五年崩御

● (四五八) 御

題

大和國榮山寺寄託藤原武智麿像

● (一一三) 御

讀

奈良市千鳥祐順出品柿本人麿像

○後西院天皇

明暦二年御卽位貞享二年崩御

◎ (一三九) 御題

奈良市男爵水谷川忠起出品達磨像

○弘法大師

傳前ニ出ツ

◎ (一〇六) 讀

紀伊國高野山普門院出陳勤操僧都像

○小野道風

能書ヲ以テ聞ユ 醒醐、朱雀、村上、三朝ニ歴事シ正四位下内藏櫻頭ニ至ル後世藤原佐理、行成ト併稱シテ三蹟ト曰フ 康保三年卒ス壽七十一

◎ (六三) 讀

大和國藥師寺出陳慈恩大師像

○藤原行成

官參議侍從兵部卿、權中納言ヲ歴正二位ニ至リ大宰權帥ヲ兼子權大納言ニ轉ス萬壽三年按察使ヲ兼子明年薨ス

◎ (九三) 詞

書

大和國朝護孫子寺出陳信貴山繪卷

○無等周位

天龍寺夢窓國師ノ侍者ニシテ觀應年代ノ人ナリ

◎ (一六二) 讀

京都府妙知院出陳夢窓國師像

○近衛尙通

大證ト號ス左右ノ大臣ヲ歷太政大臣トナリ三宮ニ准セラル後法成寺ト稱ス天文十三年薨ス壽七十三

◎ (六四) 詞

書

大和國長谷寺寄托長谷寺繪卷

○僧道恕

久我廣道ノ子ニシテ僧トナリ法印大僧都ニ任シ安井門跡トナリ大僧正ニ任シ東寺長者トナル
享保十八年寂ス諱六十六

(五〇五) 詞 書

奈良市極樂院寄託極樂院繪卷

○大雅堂

傳前二出ツ

(一九六) 讀

東京市九鬼周造出品鐵蕉圖

◎ (三一六) 詞 書

奈良市東大寺寄託大佛繪卷

上卷後奈良天皇、中卷尊鍊法親王、下卷僧公順

○各筆ノ部

(二八二) 詞 書 大和國常麻寺寄託當麻寺繪卷

上卷 後奈良天皇、尊鍊法親王、彥胤親王、中卷 淳三宮、關白左大臣法印道增、下卷 入道前内大臣、得榮公順、大納言公條

◎ (一五七) 詞 書 京都市教王護國寺出陳弘法大師行狀繪卷

卷一 大覺寺二品深守親王、卷二 一條前中納言公勝、卷三、六中將有孝、卷四、五後押小路前内大臣、卷六、前中納言爲重

◎ (三六八) 詞 書 大和國談山神社寄託多武峯繪卷

外題近衛家熙 諷書一條兼良

(五六) 詞 書 大和國唐招提寺出陳東征繪傳

第一卷 美作前司宣方、第三卷 大炊助入道見性、第四卷 足利伊豫守後室、第五卷 鴨田民部太夫行兼

(一三二) 詞 書 京都府清涼寺出陳融通念佛繪卷

上卷勅筆、後小松天皇、堯仁法親王、青蓮院殿准三宮、二條殿權大納言、鄂隱和尚、七觀音院比丘聖意、圓滿院殿一座宣旨前大僧正尊經、清水谷殿參議正三位行右近衛權中將藤原朝臣實秋、興福寺別當東院殿權僧正光曉、東大寺々務尊勝院權僧正、下卷 政夷大將軍、岡崎殿前天台座主、細川殿道歡、山名殿禪良居士常照、赤松殿性松、佐々木殿沙彌山宗壽、聖護院殿三井門資准三宮、烏丸殿道孝、山門尊勝院僧正忠慶、壽阿、禪住坊法印權少僧都承盛、興阿了心、崇賢門院

(一一五) 詞

書

京都市北野神社出陳北野天神繪卷

外題 近衛內前、表紙裏僧祐常、詞書上卷 一條兼輝、二條宗基、尼永果、尼永應、尼理長、尼元秀、花山院常雅、庭田重熙、八條隆英、冷泉宗家、中山榮親、姊小路公文、中卷 鷲司兼鶴、萬里小路淳房、冷泉爲村、爲成東坊城長誠、風早實積、五辻二條廣仲、樋口基康、清岡長香、廣橋在富、桑原長祝、綾小路俊宗、甘露寺規長、葉室賴要、唐橋在廉、下卷 九條尚寶、有栖川熾仁親王北方、九條植基母、僧信性、僧隆尊、僧隆遍、僧祐常、柳原光綱、菅原家長、廣橋兼胤、高倉永房、五條爲範

(一一五) 詞

書

近江國石山寺出陳源氏物語未摘花繪卷

四辻中將季賢、加茂縣主西池空助季通

上卷勅筆、後小松天皇、燒仁法親王、青蓮院殿准三宮、二條殿權大納言、鄂隱和尚、七觀音院比丘埋意、圓滿院殿一座宣旨前大僧正尊經、清水谷殿參議正三位行右近衛權中將藤原朝臣實秋、興福寺別當東院殿權僧正光曉、東大寺々務尊勝院權僧正、下卷 政夷大將軍、岡崎殿前天台座主、細川殿道歡、山名殿賴真居士常照、赤松殿性松、佐々木殿沙彌山宗壽、聖護院殿三井門貴准三宮、鳥丸殿道孝、田附尊勝院僧正忠慶、壽阿、禪住坊法印權少僧都承盛、興阿了心、崇賢門院

(二二五) 詞

書

京都市北野神社出陳北野天神繪卷

外題 近衛内前、表紙裏僧祐常、詞書上卷 一條兼輝、二條宗基、尼永果、尼永應、尼理長、尼元秀、花山院常雅、庭田重熙、八條隆英、冷泉宗家、中山榮親、姉小路公文、中卷 鷹司兼熙、萬里小路淳房、冷泉爲村、爲成東坊城長誠、風早實積、五辻三條廣仲、樋口基康、清岡長香、廣橋在富、桑原長禰、綾小路俊宗、甘露寺規長、葉室賴要、唐橋在廉、下卷 九條尚實、有栖川源氏親王北方、九條植基母、僧信性、僧隆尊、僧隆遍、僧祐常、柳原光綱、菅原家長、廣橋兼胤、高倉永房、五條爲範

(二二五) 詞

書

近江國石山寺出源氏物語未摘花繪卷

四辻中將季賢、加茂縣主西池空助季通

明治四十四年十一月廿五日印刷
明治四十四年十一月廿五日發行

(定價金七錢)

發行者 奈良帝室博物館

奈良市橋本町三十六番地

印刷者 乾 善 兵 衛

559
A

印 刷 所 奈 良 明 新 社
電話長二四六番

